

2023年 第2回 阪大本番レベル模試(外国語)

解答・採点基準

全5問 120分 300点満点

I (40点)

解答

(A)

そして、公園の中をジョギングして回ることを屋外での冒険だと一般的に考える人が、世界で最も美しい場所の1つで小屋に滞在するという私の選択に啞然とするのも十分頷けることだった。しかし、私が望んでいたのは、人々がハワイと聞いて連想しがちなものとは違う種類の冒険、つまり、マイタイを手に海岸で座って過ごすようなものではない冒険だったのだ。

(B)

実際のところ、何かの「達人」になることは、高みに近づくどころか、そこからさらに遠ざかってしまうことになって、よくないことがある。よって、今年、自分の存在を正当化するために必要だと自分で決めたことが何であろうと、それで世界一の達人になろうとするよりも、代わりにもうちょっと簡単なこと、すなわち「初心」を養うことに意識を向けてみてはどうだろう。

採点基準

(A) 20 点満点

And for someone who generally considers a jog through the park an outdoor adventure, my choice of lodging in one of the most beautiful places in the world was understandably confounding.

But I wanted a different kind of adventure than the kind people tend to associate with the islands, one that didn't involve parking myself on a beach with a mai tai.

「そして、公園の中をジョギングして回ることを屋外での冒険だと一般的に考える人が、世界で最も美しい場所の 1 つで小屋に滞在するという私の選択に唖然とするのも十分頷けることだった。しかし、私が望んでいたのは、人々がハワイと聞いて連想しがちなものとは違う種類の冒険、つまり、マイタイを手に海岸で座って過ごすようなものではない冒険だったのだ。」

1. And for someone who [...] adventure を「そして、公園の中をジョギングして回ることを屋外での冒険だと一般的に考える人が[人にとっては]」などと訳していれば 4 点加点。
 - someone が who 以下で適切に修飾されていない場合、1 では加点なし。
 - 上記の修飾は適切でも、consider A (to be) B の構造を理解していないものは、3 点減点。
2. my choice of lodging [...] was understandably confounding を「世界で最も美しい場所の 1 つで小屋に滞在するという私の選択に唖然とするのも十分頷けることだった」や「世界で最も美しい場所の 1 つでの私の宿泊場所の選択は、当然混乱させるようなものであった」などと訳していれば 6 点加点。
 - my choice of lodging in [...] world を「世界で最も美しい場所の 1 つに泊まるという私の選択」などとしたものは 4 点減点。
3. But I wanted [...] with the islands を「しかし、私が望んでいたのは、人々がハワイと聞いて連想しがちなものとは違う種類の冒険(だった)」などと訳していれば 6 点加点。
 - different A than B を理解していないもの、あるいは than の後で the kind people が主語になると誤解したものは、4 点減点。
 - tend to do, associate A with B を理解していないものは、1 カ所につき 3 点減点。
4. one that didn't involve parking myself on a beach with a mai tai を「(つまり、)マイタイを手に海岸で座って過ごすようなものではない冒険だったのだ」などと訳していれば 4 点加点。
 - この部分は適切に訳せていても、これが「人々がハワイと聞いて連想しがちなものとは違う種類の冒険」の言い換え、具体例であることが分からないような位置に置かれている場合、3 点減点。
 - parking myself は、「座って」以外にも「寝そべて」や「落ち着いて」なども可とする。

(B) 20 点満点

In fact, sometimes being a “master” at something can be a disadvantage, taking you further away from enlightenment, not closer to it. So rather than trying to become the world’s greatest expert in whatever it is that you have decided is necessary to justify your existence this year, you might focus instead on something a little simpler: cultivating a “beginner’s mind”.

「実際のところ、何かの『達人』になることは、高みに近づくどころか、そこからさらに遠ざかってしまうことになって、よくないことがある。よって、今年、自分の存在を正当化するために必要だと自分で決めたことが何であろうと、それで世界一の達人になろうとするよりも、代わりにもうちょっと簡単なこと、すなわち『初心』を養うことに意識を向けてみてはどうだろう。」

1. In fact, sometimes [...] be a disadvantage を「実際のところ、何かの『達人』になることは、(略)よくないことがある」などと訳していれば 3 点加点。
 - being a “master” at something が動名詞句で主語になっていることが理解できていない場合は、1 では加点なし。
2. taking you further away from enlightenment, not closer to it を「高み[明確な理解]に近づくどころか、そこからさらに遠ざかってしまうことになって」などと訳していれば 3 点加点。
 - この部分が付帯状況を表す分詞構文であることが理解できていない場合は、2 では加点なし。
3. So rather than [...] your existence this year を「よって、今年、自分の存在を正当化するために必要だと自分で決めたことが何であろうと、それで世界一の達人になろうとするよりも」などと訳していれば 9 点加点。
 - whatever it is that [...] your existence this year が強調構文を含む名詞節であることが理解できていない場合は、6 点減点。
4. you might focus instead on something a little simpler: cultivating a “beginner’s mind” を「代わりにもうちょっと簡単なこと、すなわち『初心』を養うことに意識を向けてみてはどうだろう」などと訳していれば 5 点加点。
 - cultivating a “beginner’s mind” が前の something a little simpler の具体的言い換えであることが理解できていない場合は 2 点減点。

Ⅱ(90点)

解答

設問(1)

「犬」と言おうとするときに、dog だけでなく、翻訳相当語句である chien も作動してしまう英語とフランス語の 2 言語話者のように、話しているときはいつでも、習得している言語全てが作動してしまう複数言語話者であるから。

設問(2)

彼女は、「おそらく、2 言語話者が言語を混用しているときに私たちが彼らに見出した最も独特なことの 1 つは、時として、一定の状況においては 2 言語話者が実際に普段より言葉を発するのに手間取るようになってしまうほどに優位言語を抑制するように思われることかもしれません」と述べる。

設問(3)

2 言語話者に、画面に示された色の名を一方の言語で、次の色は他方の言語で答えるよう求める課題では、参加者は、第 1 言語から第 2 言語に切り替えたときと比較して、第 2 言語から切り替えたときに、第 1 言語で言葉を思い出すのにより多くの時間を要することがある、という例。

設問(4)

言語優位の逆転とは、他の言語の言葉での言い間違いを、優位言語でより多くしてしまうという事象を指すものである。

設問(5)

正しい英語の文法に調和しない場合、正しいイタリア語の文を非文法的だとして却下する可能性がより高いという傾向と、英語が堪能で、カナダ在住期間が長く、イタリア語の使用頻度が低いほど、正しいイタリア語の文を非文法的だと判断する可能性がより高い、という傾向。

(125 字)

設問(6)

カスパリアンは、実際のところ、彼らの脳の活動は英語話者にであれば期待されるであろう脳の活動とより一致するものだったと述べており、それは彼らの脳が、故郷に住む 1 言語使用のイタリア人とは異なる方法で文章を処理していたことを示唆している。

採点基準

設問(1) 15 点満点

- 第 3 段落第 1 文に基づき、「話しているときはいつでも、習得している言語全てが作動してしまう複数言語話者であるから」などと説明できていれば 7 点加点。
 - 「習得している言語全てが作動してしまう」という要素を欠いた場合、1 での加点なし。
 - 「話しているときはいつでも」という要素を欠いた場合、2 点減点。
 - 「複数言語話者[2 言語話者／多言語話者]」という要素を欠いた場合、4 点減点。
- 第 3 段落第 2 文に基づき、「『犬』と言おうとするときに、dog だけでなく、翻訳相当語句である chien も作動してしまう英語とフランス語の 2 言語話者のように」などと具体例を挙げられていれば 8 点加点。
 - 「(英語の)dog だけでなく、(翻訳相当語句である[フランス語の])chien も作動してしまう」という要素を欠いた場合、4 点減点。
 - 「『犬』と言おうとするときに」、「英語とフランス語の 2 言語話者のように」という要素を欠いた場合、1 カ所につき 2 点減点。

設問(2) 15 点満点

“I think maybe one of the most unique things that we’ve seen in bilinguals when they’re mixing languages is that sometimes, it seems like they inhibit the dominant language so much that they actually are slower to speak in certain contexts,” she says.

「彼女は、『おそらく、2 言語話者が言語を混用しているときに私たちが彼らに見出した最も独特なことの 1 つは、時として、一定の状況においては 2 言語話者が実際に普段より言葉を発するのに手間取るようになってしまうほどに 優位言語を抑制するように思われることかもしれません』と述べる。」

- “[...],” she says を「彼女は、『略』と述べる」などと訳していれば 1 点加点。
- I think [...] mixing languages is を「おそらく、2 言語話者が言語を混用しているときに私たちが彼らに見出した最も独特なことの 1 つは」などと訳していれば 6 点加点。
 - 「最も[非常に]独特なことの 1 つ」の修飾である「2 言語話者が言語を混用しているときに」、「私たちが彼ら(= 2 言語話者)に見出した」が欠けた場合、1 カ所につき 2 点減点。
- that sometimes, [...] contexts を「時として、一定の状況においては 2 言語話者が実際に普段より言葉を発するのに手間取るようになってしまうほどに優位言語を抑制するように思われることかもしれません」などと訳していれば 8 点加点。
 - they の指示対象の誤解や、it seems [...], so A that B の誤訳は、1 カ所につき 3 点減点(部分点以上の減点はしない)。
 - so A that B は、「B なほど A」の他、「(非常に)A なので、B」も可。

設問(3) 15 点満点

1. 第 8 段落第 2 文の in that colour naming task described earlier について、第 4 段落第 4 文 When [...] in their other language に基づき、「2 言語話者に、画面に示された色の名を一方の言語で、次の色は他方の言語で答えるよう求める課題では」などと分かりやすく説明できていれば 6 点加点。
2. 第 8 段落第 2 文 it can [...] the other way around に基づき、「参加者は、第 1 言語から第 2 言語に切り替えたときと比較して、第 2 言語から切り替えたときに、第 1 言語で言葉を思い出すのにより多くの時間を要することがある、という例」などと説明できていれば 9 点加点。
 - 「第 1 言語から第 2 言語に切り替えたときと比較して」に相当する要素が欠けた場合、3 点減点。「逆の場合と比較して」は、「逆の場合」が第 1 言語から第 2 言語へ切り替えた場合を示すと分かるよう用いられていれば可。

設問(4) 10 点満点

1. 第 12 段落第 1 文に基づき、「言語優位の逆転とは、侵入エラーを、優位言語でより多くしてしまうという事象を指すものである」などと説明できていれば 7 点加点。
2. 1 のうち「侵入エラー」について、第 10 段落第 2 文に基づき、「他の言語の言葉での言い間違い」などと分かりやすく説明できていれば 3 点加点。

設問(5) 20 点満点

1. 第 24 段落第 1 文に基づき、「(イタリアからカナダに移住した参加者は、)正しい英語の文法に調和しない場合、正しいイタリア語の文を非文法的だとして却下する可能性がより高い、という傾向」などと説明できていれば 8 点加点。
 - 「正しい英語の文法に調和しない場合」という要素が欠けた場合、3 点減点。
 - 「非文法的だとして」という要素が欠けた場合、2 点減点。
 2. 第 24 段落第 2 文に基づき、「英語が堪能で、カナダ在住期間が長く、イタリア語の使用頻度が低いほど、正しいイタリア語の文を非文法的だと判断する可能性がより高い、という傾向」などと説明できていれば 12 点加点。
 - 「英語が堪能で(あればあるほど)」、「カナダ在住期間が長く(長ければ長いほど)」、「イタリア語の使用頻度が低い(低ければ低いほど)」という要素が欠けた場合、1 カ所につき 3 点減点。3 つ全て欠けた場合、2 では加点なし。
- * 1 については were more likely to [...], 2 については the more likely [...] から得られる「…する可能性が高い[高かった]」などという要素を含まず、単に「却下した」、「判断した」などとし、参加者が皆事実として 1 や 2 のような行為に及んだという記述になっている場合、1 カ所につき 2 点減点。

設問(6) 15 点満点

In fact, their brain activity was more consistent with what would be expected from English speakers, says Kasparian, suggesting that their brains were processing the sentences differently to their monolingual counterparts back home.

「カスパリアンは、実際のところ、彼らの脳の活動は英語話者に期待されるであろう脳の活動とより一致するものだったと述べており、それは彼らの脳が、故郷に住む 1 言語使用のイタリア人とは異なる方法で文章を処理していたことを示唆している。」

1. In fact を「**実際(のところ)**」などと訳していれば **1 点加点**。
2. their brain activity was more consistent with what would be expected from English speakers を「**彼らの脳の活動は英語話者にであれば期待されるであろう脳の活動とより一致するものだった**」などと訳していれば **6 点加点**。
3. says Kasparian を「**…とカスパリアンは述べており[と述べる]**」などと訳していれば **1 点加点**。
4. suggesting [...] home を「**それは彼らの脳が、故郷に住む 1 言語使用のイタリア人とは異なる方法で文章を処理していたことを示唆している**」などと訳していれば **7 点加点**。

III (50 点)

解答

(解答例 1)

The first and biggest reason for our “double-speed” society is the spread of Internet use. As a vast amount of information is available for free on the Internet, it seems that many people want to absorb as much of it as possible in as short a time as possible to keep up with the latest fads. Moreover, what fuels this trend is that popular video-sharing websites like YouTube provide the functionality of viewing their video clips at a higher speed than normal.

(82 words)

(解答例 2)

One reason why people watch and listen to content at faster speeds is that they simply do not have enough time to enjoy all the content they are interested in at normal speed. I cannot help thinking, however, that at the root of their “interest” lies a fear of being left out. It seems that people are almost forced to consume an overwhelmingly wide range of content to keep pace with their friends and the trends, and double-speed watching is one of the few ways left to them.

(88 words)

採点基準

1. 倍速視聴が広く行われる背景,あるいはそうした行動を取る人々の心理について述べていれば 15 点加点。
 - 倍速視聴が広まる背景・心理として明らかにあり得そうにないものは, 加点なし。
 - 1 がかなり漠然としていても, 2 で詳細に補えていれば, 1 での減点はしない。ただし, 2 の説明が 1 と関係ない, または 1 の説明として不十分であり, 結果として 1 が漠然としたままである場合, 1 での加点は 10 点にとどめる。
 2. 1 についての追加の説明がなされていれば 35 点加点。
 - 自身の経験を例にして説明するなどの方法も可。
 - 1 で示した考えと, 2 の説明とが明らかにかみ合っていない場合, 1 カ所につき 15 点減点。
 - 1 で示した考えと, 2 の説明がかみ合っているが, 2 の説明が漠然とし過ぎている場合, 1 カ所につき 10 点減点。
- * 全体として, 上記の 1・2 のようなまとめ方ではなく, お互いにあまり関連性のない複数の背景・心理を説明したのも可とする。ただし, 「人々が忙し過ぎる」, 「インターネット[スマートフォン]が普及した」など, それ自体として背景などになり得るが, 何の追加の説明もなくあまりに漠然としていて, 倍速視聴との結び付きが明らかにされないままである場合, 要素がいくつ挙げられていようとも, 加点は 15 点にとどめる。(「人々が忙し過ぎて, 通常で多くのコンテンツを楽しむ余裕がない」など, 倍速視聴と関連付けられていればそれ自体として 1 での加点を 15 点とする。)
- * 英文の構造が崩れたことによる場合も含め, 意味が伝わらない部分がある場合, 1 カ所につき 5 点減点。

IV(60 点)

解答

(1)

(解答例 1)

That is, when you had difficulty understanding what others meant or when what they said made no impression on you, or in other words, when you were in a state of incomprehension, misunderstanding or mere understanding, but you didn't reach a state of agreement, sympathy, or empathy, how did you evaluate them?

(解答例 2)

What I want you to bring to mind is the ways in which you evaluated others when it was hard for you to grasp the meaning of what they said or you felt nothing particular about it, or, put differently, when the communication between you and them led to nothing more than a situation where you did not understand what they said, you misunderstood it, or you just barely made sense of it, without making you agree to, sympathize with or resonate with it.

(2)

(解答例 1)

In short, we unconsciously judge another's personality itself based on whether their words bear significant and profound meanings or only insignificant and shallow ones.

(解答例 2)

It means that people unconsciously judge an interlocutor's personality itself by considering whether or not their words possess significance or deep-mindedness.

(3)

(解答例 1)

Therefore, even if you learn to say or write what you mean well, you can produce unwanted effects, making those who listen to you or read your writing think, "This seems too good to be true" or "This person seems to have a glib tongue"

because the content of what you say or write has not changed.

(解答例 2)

As long as you have this kind of problem, even if you become able to express what you think as you wish, your words can, contrary to your expectations, give others the impression that there is something doubtful about what you say or that you are 'just saying that' since nothing has changed in what you say or write.

採点基準

* 以下で特筆されていない文法・語法のミス, 誤訳・訳し漏れは, 1カ所につき 2点減点。

(1) 20点満点

「それは, 意味が分かりにくかったり, 相手の言葉に対して何も感じる事がなかった場合, つまり, コミュニケーションが不理解・誤解, 理解で留まり, 納得や共感・共鳴にまで達していなかった場合, 自分が相手をどのように評価していたか, である。」

(解答例 1)

That is, when you had difficulty understanding what others meant or when what they said made no impression on you, or in other words, when you were in a state of incomprehension, misunderstanding or mere understanding, but you didn't reach a state of agreement, sympathy, or empathy, how did you evaluate them?

(解答例 2)

What I want you to bring to mind is the ways in which you evaluated others when it was hard for you to grasp the meaning of what they said or you felt nothing particular about it, or, put differently, when the communication between you and them led to nothing more than a situation where you did not understand what they said, you misunderstood it, or you just barely made sense of it, without making you agree to, sympathize with or resonate with it.

1. 「それは, (略)自分が相手をどのように評価していたか, である」を **That is, [...] how did you evaluate them?**などと訳せていれば 2点加点。
2. 「意味が分かりにくかったり, 相手の言葉に対して何も感じる事がなかった場合」を **when you had difficulty understanding what others meant or when what they said made no impression on you**などと訳せていれば 8点加点。
 - 「意味が分かりにくかったり」, 「相手の言葉に対して何も感じる事がなかった」を訳せていない場合, 1カ所につき 4点減点。
3. 「つまり, (略)達していなかった場合」を **or in other words, when you were in a state of incomprehension, misunderstanding or mere understanding, but you didn't reach a state of agreement, sympathy, or empathy**などと訳せていれば 10点加点。

(2) 20点満点

「つまり人間は, 相手の言葉に宿る重さや軽さ, 深さや浅さを通じて, その人の人間性そのものを無意

識のうちに評価しているのである。」

(解答例 1)

In short, we unconsciously judge another's personality itself based on whether their words bear significant and profound meanings or only insignificant and shallow ones.

(解答例 2)

It means that people unconsciously judge an interlocutor's personality itself by considering whether or not their words possess significance or deep-mindedness.

1. 「つまり人間は、(略)その人の人間性そのものを無意識のうちに評価しているのである」を **In short, we unconsciously judge another's personality itself** などと訳せていれば **10 点加点**。
2. 「相手の言葉に(略)を通じて」を **based on whether their words bear significant and profound meanings or only insignificant and shallow ones** などと訳せていれば **10 点加点**。

(3) **20 点満点**

「そこで思っていることを自在に話す術を得たとしても、話したり書いたりする中身が変わるわけではないため、逆に『何だか嘘っぽい』『口先だけな気がする』という印象を持たれる可能性すらある。」

(解答例 1)

Therefore, even if you learn to say or write what you mean well, you can produce unwanted effects, making those who listen to you or read your writing think, "This seems too good to be true" or "This person seems to have a glib tongue" because the content of what you say or write has not changed.

(解答例 2)

As long as you have this kind of problem, even if you become able to express what you think as you wish, your words can, contrary to your expectations, give others the impression that there is something doubtful about what you say or that you are 'just saying that' since nothing has changed in what you say or write.

1. 「そこで思っていることを自在に話す術を得たとしても」を **As long as you have this kind of problem, even if you become able to express what you think as you wish** などと訳せていれば **4 点加点**。
 - 「そこで」を場所的な意味にしかならない訳し方をした場合、**1 点減点**。

2. 「逆に『何だか嘘っぽい』『口先だけな気がする』という印象を持たれる可能性すらある」を **your words can, contrary to your expectations, give others the impression that there is something doubtful about what you say or that you are ‘just saying that’** などと訳せていれば **12 点加点**。
 - 「逆に」, 「『何だか嘘っぽい』」, 「『口先だけな気がする』」, 「印象を持たれる」を訳せていない場合, 1 カ所につき **3 点減点**。
3. 「話したり書いたりする中身が変わるわけではないため」を **since nothing has changed in what you say or write** などと訳せていれば **4 点加点**。

V(60点)

解答

設問(1) 不注意

設問(2) 3年後に空間記憶においてより急激な認知の低下を示すこと。

設問(3) 以前の答えを全て記憶しておかなければならない。

設問(4) テクノロジーが、しばしば、手がけている仕事から人間の注意を逸らすということ。

設問(5) 不機嫌なときや、気落ちしているとき。

採点基準

設問(1) 12点満点

- * スクリプト第4段落第1文に基づき、「不注意」などと答えていれば12点加点。
 - 「注意力」など、注意がなされていない、不足していることを指摘しないものは9点減点。

設問(2) 12点満点

- * スクリプト第7段落第2文に基づき、「3年後に空間記憶においてより急激な認知の低下を示すこと」などと答えていれば12点加点。
 - 「認知(力)の低下を示す」ことが説明されていない場合、本設問では加点なし。
 - 「認知(力)の低下」について、「空間記憶における」という説明がされていない場合、4点減点。
 - 「3年後」、「急激」という説明がされていない場合、1カ所につき3点減点。

設問(3) 12点満点

- * スクリプト第8段落第3文に基づき、「以前の答えを全て記憶しておかなければならない」などと答えていれば12点加点。
 - 「答えを記憶しておかなければならない」ことが説明されていない場合、本設問では加点なし。
 - 「答え」について、「以前の[それまでの質問に対する]」、「全ての」という説明がされていない場合、1カ所につき3点減点。

設問(4) 12点満点

- * スクリプト第13段落第1文に基づき、「テクノロジーが、しばしば、手がけている[手元の／目下の]仕事から人間の注意を逸らすということ」などと説明してあれば12点加点。
 - 「テクノロジーが、人間の注意を逸らす」ということが説明されていない場合、本設問では加点なし。
 - 「手がけている仕事から」という説明がされていない場合、6点減点。「仕事から」は説明されているが「手がけている」が欠けた場合、3点減点。

設問(5) 12点満点

- * スクリプト第16段落第2文に基づき、「不機嫌なときや、気落ち[鬱々と]しているとき」と答えていれば12点加点。
 - 「不機嫌なとき」、「気落ちしているとき」が欠けた場合、1カ所につき6点減点。